

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

事業名	事業概要	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
						評価	具体的な理由
小規模事業者等事業継続支援事業	・小規模事業主へのつなぎ資金(100千円)の給付を行う商工団体に対する負担金	111,628	111,628	R2.5.1	R3.3.31	相当程度有効であった	・宿泊施設の感染症予防対策により観光客等が安心・安全に宿泊できる環境を整備でき、コロナ禍での誘客を行うことができた。宿泊施設が国、県のキャンペーンに参加できたことで、コロナ禍による宿泊客数減少を軽減させることができた。 市独自で実施の感染症予防対策に取り組む事業者に配布する「安心・安全宣言ステッカー」掲示等により、観光客等に対して宇佐市のイメージを向上させることができた
避難所感染症予防対策事業	・指定避難所(25か所)の開設時の感染症対策として、パーテーションや額用体温計等の整備	1,440	1,440	R2.4.28	R3.3.31	非常に有効であった	災害時に避難者が安心して避難生活を送れる環境整備が図れた。また、台風10号接近の際には、指定避難所で最大609名の避難者の受入れを対応したが、受付時の検温で体調不良者と健常者の隔離を行うほか、ソーシャルスペースを確保したうえでのマスクの着用、手指消毒や接触箇所消毒の徹底を行うことで、感染防止に努めることができた。
貸出図書感染症予防対策事業	・不特定多数が利用する図書館貸出し資料等の衛生管理体制の向上のため、消毒機器やアクリルパネルを設置	5,002	5,002	R2.5.19	R3.3.11	非常に有効であった	コロナ感染予防のため、図書館館内の閲覧席の半減や館内設備・イベント等の一部中止等の要因もあり、来館者数は今年度6月(4～5月は臨時休館)の再開館以来、前年同月比平均は△35%程度となっているが、貸出数はほぼ前年度並みまで回復している。消毒機の導入は、利用者の図書館資料の利用に対する不安感を軽減できていると言える。
学校給食費返還等事業	・キャンセル不能となった給食食材等について、買い上げ及び処理輸送費等の一部支援	408	408	R2.4.8	R2.8.7	非常に有効であった	学校給食食材納入事業者に対しキャンセル不能となった食材料を買上げた。処理輸送費の一部を支援して安定した事業が継続できた。
学校感染症予防対策事業	・新型コロナウイルスの感染予防対策として、各小・中学校への額用体温計等の各種備品を配置	2,006	2,006	R2.4.1	R3.3.31	非常に有効であった	保護者及び児童生徒の学校内での新型コロナウイルスの感染に対する不安の軽減が図れた
プレミアム商品券支援事業	・商工団体が発行する「宇佐んみせ応援商品券」に対する助成	103,975	103,975	R2.7.9	R3.3.22	非常に有効であった	コロナで売上げが減少した宿泊・飲食業、生活関連・娯楽業等事業者への売上促進につながった。・エリアにより大型店と一般店を分け、一般店限定券を発行することで、一般店(小規模事業者)への集客を図ることができた。
水道事業会計繰出金	・水道基本料金を減免することにより、市民生活並びに経済活動の支援	93,974	80,000	R2.5.1	R2.9.30	ある程度有効であった	新型コロナウイルス感染拡大で収入を絶たれた住民や事業所の早期の支援策として有効であった。
宇佐市情報発信強化事業	・写真及び動画の撮影機器等を購入し、市公式SNS等をはじめとしたオンライン広報の充実	2,019	2,019	R2.8.14	R3.3.31	非常に有効であった	市長による新型コロナにおけるメッセージ配信を購入した動画撮影機器を活用し市民に分かりやすく伝えることができた。また、職員だけでは間に合わない動画の撮影・編集を業者に委託することで切れ目なく情報発信が行えた。
市HP特設サイト開設事業	・コロナ感染症対策特設サイトを開設し、市民や市内事業者等に広範囲にわたる行政機関からの情報(各種支援、相談窓口等)をタイムリーに提供・拡充	968	968	R2.11.3	R2.12.21	非常に有効であった	市のホームページもリニューアルしたばかりで閲覧に慣れていない人が多い中、新型コロナウイルスの感染状況や支援策が簡潔にわかるようにしてもらいたいなど市民の声が上がっていたため、専用サイトを構築したが、感染者の発生状況や予防および発熱時の受診方法に関する情報、個人・事業者向けの支援策など多岐にわたる情報を市民に適切に周知できたと考える。

公共施設感染防止対策事業	・飛沫防止パーテーションや紫外線滅菌照射装置を設置	3,936	3,936	R2.7.1	R3.2.5	相当程度有効であった	感染症予防としての成果に関しては評価が難しいが、利用者が安心して利用できる庁舎環境の整備という側面では、十分にその目的を達せられた。
新型コロナウイルス対策常備消防費	・消防・救急隊員の感染防止用の資機材の充実	714	714	R2.11.5	R3.2.19	非常に有効であった	感染防止用資機材の調達が全国的に困難であった時期に十分な資機材を確保できたことにより、消防救急活動に従事する職員が安心して活動を行えたことにより、市民サービスの低下を招くことなく業務を遂行することができた。
新型コロナウイルス対策非常備消防費	・消防団員(市民)の感染症防止用の資機材の充実	2,049	2,049	R2.11.5	R3.2.19	非常に有効であった	感染防止用資機材の調達が全国的に困難であった時期に十分な資機材を確保できたことにより感染リスク対策を講じることができ、いつ起きるか分からない大規模災害時における消防団の出動体制の維持を図ることができた。
感染症対策事業(公共施設)	・飛沫感染防止用パーテーション窓口設置費用、庁舎内消毒作業用シューズカバー等の購入	5,120	5,120	R2.4.1	R3.3.31	ある程度有効であった	宇佐市内の感染者数は、全国、県内他市町村の感染者数と比べて低い状況にあるため、講じた対策がどの程度の効果があったかは明らかではないが、来庁者及び職員の安心感につながるとともに、引き続き対策を講じることのできる体制を構築できた。
感染症対策事業(医療機関)	・PCR検査の迅速性向上のため、感染症指定医療機関が購入する検査機器等に対する支援	1,045	1,045	R2.7.1	R3.3.31	非常に有効であった	院内感染防止を図りつつ、PCR検査の迅速性向上につながった。
感染症対策事業(事業所)	・感染症予防対策を実施する市内事業所に対して、「安心・安全宣言ステッカー」の配布と感染症予防対策に要する経費の一部助成	16,079	13,079	R2.8.1	R3.4.30	非常に有効であった	市内事業者に対し感染症予防対策の経費を補助することで、感染予防対策を推進できた。また、「感染予防対策チェックシート」や感染対策がわかる写真を提出してもらうことで、各店舗の対策が確認できた。・市民が店舗等に掲示している「安心・安全宣言ステッカー」を確認することで、安心して店舗等を利用できた。
衛生物品備蓄事業	・施設入所者等が福祉・介護サービス等を安心して利用できるように衛生物品を市で購入し、各事業所等に配布及び第2波に対する備蓄	2,229	229	R2.8.1	R3.3.31	相当程度有効であった	利用者が安心して利用できる環境を整えることができた。マスク、手指消毒剤を必要に応じて配布することで、高齢者施設等の感染症対策を支援し、感染拡大防止に繋げることができた。
すくすく子育て応援券事業	・子ども一人あたり3万円の「すくすく子育て応援券」を支給(0歳から高校3年生相当、令和2年12月31日までに生まれた子が対象)	245,648	245,648	R2.7.1	R3.3.31	非常に有効であった	新型コロナウイルス感染症等により、子育て世帯は特に大きな影響を被ったと思われる。使用できる店舗は宇佐市内中心であったが、ほぼ全ての世帯から申請があり、使用率(換金率)もかなり高かった。 また、市民から期間の延長や、再度の応援券配布を望む問合せも見られたことから、経済的な負担軽減や、市内の事業者の経済対策として十分な効果があったと考えられる。
保育施設等従事者応援事業	・市内保育施設等の従事者に1人あたり5万円の応援券を支給	34,872	34,872	R2.8.4	R3.3.24	非常に有効であった	保育施設等従事者のモチベーションの高揚により感染対策を更に強固なものにすることができ、保育施設等での新型コロナウイルス感染症の発生を1件も出さない状況に繋がった。このことにより利用者が安心して子どもを預けることができ仕事に臨める体制を維持することができた。 応援券は申請のあった枚数34,650枚のうち34,367枚が使用されたことは、地域経済への貢献も認められる。
ジビエ利用促進対策事業	・ジビエ製品の試供品・商品サンプルの提供に要する経費に対して醸成する。	1,375	0	R2.11.6	R3.3.31	相当程度有効であった	飲食店等にサンプルとしてジビエ精肉等を試してもらうことで、ジビエの品質を知ってもらい、興味を持ってもらうことができ販路拡大の推進につとめることができた。ジビエ需要落ち込みによる在庫の滞留も徐々に解消し、効果的な有害鳥獣のジビエ利用が見込める状況になった。

漁業継続支援事業	・漁業者に対し、漁協賦課金相当額の8割を一律支給するために要した経費	3,966	3,966	R2.11.20	R3.1.20	非常に有効であった	新型コロナウイルス感染症拡大により漁業収入が大幅に減少したことで、漁業を継続できない(経費や賦課金を払えない)と訴える漁業者が多いたが、本事業による支援等により、漁業を安心して継続できる環境を整えることができた。また、漁業者の世代交代(親から子など)により、これまで培ってきた操業技術の継承を図ることができた。
ICTによる企業PR支援事業	・市内高校生等に向けた企業情報の取得や面接機会をより手軽な手段で提供	1,230	1,230	R2.9.18	R3.3.31	非常に有効であった	雇用拡大推進員2名を配置し、企業・求職者のマッチングを行っている「宇佐市地域雇用創造協議会」と委託契約して事業実施したことで、「職」に関する就労・雇用環境に対する情報提供を行うことができた。
テナント事業者家賃補助事業	・国の「家賃支援給付金」の要件に該当しない事業者に対し、固定費の軽減を図るため家賃を補助	28,508	28,508	R2.8.24	R4.3.31	相当程度有効であった	国の家賃支援給付金の減少率で要件を満たさない事業者や契約形態等で要件から外された事業者を救済したことにより事業継続の下支えができた。
観光戦略情報発信強化事業	・国、県のキャンペーン等を利用し、市の観光資源、食文化、受け入れ体制等をPR	836	836	R2.8.3	R3.3.31	相当程度有効であった	高速道路サービスエリアにパンフレットを配置することで、観光情報を求める人々に情報発信をすることができたと思われる。グルメスタンプラリー企画の冊子も掲出したことにより、県外の人々への企画の周知や本市のグルメ情報を発信することもできた。ただし、緊急事態宣言の発令中は、そもそもサービスエリアに立ち寄る人数が少なくなり配布数が落ち込むなど、新型コロナに左右されたことは否めない。しかし、GoToキャンペーンに絡めた本市独自のキャンペーンの周知やグルメイベント冊子を幅広い期間で掲出できたため一定の成果が得られた。
観光戦略人材・組織強化事業	・国、県のキャンペーン等を利用し、市の観光資源、食文化、受け入れ体制等をPRするとともに、新たな体験型コンテンツを造成	2,549	2,549	R2.8.3	R3.3.31	ある程度有効であった	ぶどう狩りクーポンについては、販売期間2週間で109名の方の利用があった。宇佐市の魅力を多くの方にしっていただくきっかけになったとともに来年度以降の商品づくりに大きな手ごたえを感じることができた。その他の体験型コンテンツについては、モニターツアー等を行ったが商品化まではつなげることができなかった。モニターツアーでの利用者の要望を踏まえ来年度以降に商品化し提供したい。
観光客誘致促進事業	・国、県のキャンペーン等を利用し、市の観光資源、食文化、受け入れ体制等をメディアを通じてPR	12,800	12,800	R2.8.6	R4.3.31	相当程度有効であった	新型コロナの影響により、他県へ赴いてのイベントPRなどができなかったため、メディアを活用しての情報発信は効果的であると感じた。観光地やグルメ情報などを発信することは、誘客へのきっかけ作りになり、さらに本市の知名度向上にもつながった。
観光客感染症予防対策事業	・市内宿泊施設の自動チェックイン、キャッシュレス化等の感染予防対策を推進するため、設備投資に対する補助	2,350	2,350	R2.8.7	R3.2.19	相当程度有効であった	宿泊施設の感染症予防対策により観光客等が安心・安全に宿泊できる環境を整備でき、コロナ禍での誘客を行うことができた。宿泊施設が国、県のキャンペーンに参加できたことで、コロナ禍による宿泊客数減少を軽減させることができた。市独自で実施の感染症予防対策に取り組む事業者に配布する「安心・安全宣言ステッカー」掲示等により、観光客等に対して宇佐市のイメージを向上させることができた。
宿泊補助商品券配布事業	・市内に宿泊した人に対し、市内での飲食や土産物の購入に使用できる商品券を配布	23,341	23,340	R2.8.7	R3.3.5	相当程度有効であった	国、県で行われるキャンペーンに併せて実施したことで宇佐市を旅行先に選んでもらうきっかけとなり、相乗効果での誘客を行うことができた。新型コロナウイルス感染症第3波拡大に伴い事業後半は、宿泊施設の宿泊客数が減少したものの、コロナ禍による宿泊客数減少を軽減させることができた。商品券は、市内の飲食・土産店等で利用可能とすることで、コロナ禍で深刻な影響を受けている観光事業者等市内事業者へ誘客を行うことができた。

地酒で乾杯応援事業	・市内7つの酒造場と飲食店の売り上げアップを図るため、イベント開催	3,284	3,284	R2.8.1	R3.3.31	相当程度有効であった	参加店舗を20店舗として、飲食店が集中する四日市エリアに限定して募集をかけた(案内した店舗は約60店舗)ところ18店舗から応募がありR3. 1. 7からメニュー提供を開始した。スタート時は隣の福岡県に緊急事態宣言が発令されていたこともあり、客足が少なかったが、少ない中でも参加店舗からは「今までは取り扱わなかった地酒を補助付きで仕入れることができありがたい」「お客さんから地酒が楽しめ良いと言われる」などの声をいただいた。3月下旬では飲食店にお客が戻りつつあり街が活気づき地酒の消費も上がることが期待される状況である。
地域文化資源魅力発信事業	・院内石橋群の動画コンテンツを制作し、リモートで石橋の散策を可能にするなど、広く市内に石橋の魅力を発信	1,742	1,742	R2.11.12	R4.7.30	相当程度有効であった	動画の再生回数が、約37,000回を超え、市内外を問わず多くの方に視聴いただき、文化観光資源である石橋のPRに繋がった。石橋の動画によるPRにより、コロナ禍での誘客に寄与すると考える。
安全で安心なイベント等支援事業	・大規模なスポーツ大会や大勢が集まるイベント時の安全性を確保するための感染症対策	2,155	2,155	R2.9.24	R3.3.31	非常に有効であった	利用者が安心して利用できる環境を整えることができた。・利用者の体調を把握し、発熱者を未然に発見することができた。・入場前の素早く検温が行え、スムーズな会場への誘導ができた。検温の為に人員を抑えることができた。新型コロナウイルス感染症の影響により「密」になりやすい屋内施設の利用回復には必須な備品の購入であった。
グリーンツーリズム受入推進事業	・教育旅行等の受入れ再開を見据え、安心院町GT研究会と連携して、PR動画・教育旅行受入パンフレットを作成	2,680	2,680	R2.10.16	R3.1.29	ある程度有効であった	安全対策や緊急時の対応といった現在の農泊事業者や旅行者へ向けた内容だけでなく、新たに農泊を始める際の手引きを盛り込むことで、新たに農泊を始めようと考えている方が安心して開業できる環境を整えることができた。
修学旅行キャンセル料等支援事業	・小中学校が実施する修学旅行での3密防止のため、バス増便と修学旅行代金のキャンセル料を補助	3,539	3,539	R2.9.1	R4.3.31	非常に有効であった	保護者及び児童生徒の新型コロナウイルスの感染に対する安心・安全が図られた。
公民館利用者感染症対策事業	・公民館利用者が安心して利用できる環境を整えるため、アルコール消毒液等の購入とサーモグラフィーカメラを設置	2,174	1,174	R2.7.1	R3.3.31	非常に有効であった	施設の消毒作業に係る物品や利用者の手指消毒用のアルコール、非接触型電子体温計やパーテーション、加湿器などを購入したことにより、安心して施設利用ができる環境を提供することが可能となった。また、サーモグラフィーカメラを購入したことにより、大規模の集会等においても複数人を同時に検温することが可能なため、入場や受付がスムーズに実施できた。
電子図書館サービスシステム導入事業	・来館を控えている利用者等に対し、在宅でも有意義な時間を過ごすことができるよう電子図書館サービスシステムを導入	17,490	17,490	R2.9.4	R4.3.25	相当程度有効であった	開館・休館にかかわらず、365日24時間いつでも自宅等から図書館所蔵の電子書籍の貸出、閲覧を行うことができるようになった。電子図書館を導入したことにより、他の利用者が触った資料に触れる、また、貸出のために図書館に来館することによる疲れを感じる利用者が安心して読書ができる環境を提供できた。感染リスクの高い高齢者の登録数も順調に伸びており、電子分館を利用することで感染リスクの軽減が図られた。
給食センター運営費	・給食調理員の熱中症対策と学校臨時休業により影響を受けた学校給食事業者に対する事業継続支援	4,290	4,288	R2.7.1	R2.10.31	非常に有効であった	熱中症対策として夏季の高温多湿の調理場環境の中で調理員が有効に活用することができ、安全・安心な給食を提供できた。学校給食調理業者(米飯・牛乳)に対し安定した事業が継続できるよう支援ができた。
公共交通(通学用)密集防止対策事業	・高校生の利用する頻度が高い朝の路線バス等の車内密集防止のため、増便・増車を実施	899	900	R2.6.27	R2.7.31	非常に有効であった	朝の通学時において、高校生が安心して通学できる環境を整えることができた。

新型コロナ対策総合案内事業	・感染症対策・経済的支援等の総合案内を市民に周知	176	176	R2.4.1	R2.5.30	非常に有効であった	必要な感染症対策や経済対策の情報をチラシを作成し、タイムリーに全戸配布することで、市民の関心も高く、理解を得られることができた。
総合体育館防災・感染症対策事業	・災害時の受入れ体制の強化とアフターコロナ等に向けたスポーツ・文化活動の推進のため、総合体育館の改修	205,678	202,498	R2.12.25	R4.3.24	非常に有効であった	換気機能付きの空調設備を新たに整備することで感染リスクの低減及び夏季、冬季においても安定して施設利用できるようになった。
校内通信ネットワーク整備	・国のGIGAスクール構想に係る1人1台端末を実現するため、学習用タブレットやWi-Fi環境等の整備	9,266	3,000	R2.10.8	R3.3.31	非常に有効であった	「1人1台端末」早期実現や家庭でも繋がる通信環境の整備を行い、ICTの活用により全ての子ども達の学びを保障できる環境を早急を実現できた。
デジタル市役所推進事業	・テレワークや分散型業務の実現、サテライトオフィスの構築	24,789	24,789	R2.10.16	R3.3.31	相当程度有効であった	重症化リスクのある職員をはじめとする、テレワークを希望する職員に対し環境整備が行えた。端末設定を変更することなく、本庁・支所・出先職場で仕事が行える サテライトオフィス環境が整備された。西別館の改修工事によりコロナ禍での職務環境の自由度が増した。通信速度が遅い環境の職場が回線増強により改善され、出先職場でTV会議が行えるようになったとともに、仕事の効率化が図られた
やすらぎの里感染症対策費	・市葬祭場「やすらぎの里」の感染症対策として、待合室(4室)に紫外線殺菌照射装置を設置	2,159	2,158	R2.10.13	R2.11.4	相当程度有効であった	利用者が安心して施設を利用できる環境を整えることができた。他の感染症予防対策と合わせることで施設内での感染は現在のところ一人もいない状況である。
テイクアウト容器廃棄量削減事業	・飲食のテイクアウト需要の増加に伴う燃えるごみの減量と再資源化を図るため、リサイクル可能な容器を市内業者へ配布	473	474	R2.11.11	R2.12.21	ある程度有効であった	容器の回収により、もやせるごみ約342kg減量に努めることができた。テイクアウト等の需要がかなりあったことによる事業所への経費節減による財政支援に貢献できたこと。
地域スポーツ魅力フル発信事業	・市内スポーツ団体の活動など地域の元気やスポーツの魅力を情報発信することでスポーツ活動の普及促進	1,406	1,406	R2.9.25	R3.3.31	相当程度有効であった	動きのある動画でスポーツが本来もつ魅力や施設の魅力や設備情報を発信可能となったことにより、問い合わせの際に伝わりやすかった施設の詳細が視覚的に把握できるようになり、情報発信の精度が向上した。
平和学習誘致促進事業	・市内の戦争遺構について、VR技術等を活用した平和学習コンテンツを作成及び受入体制強化	3,708	3,708	R2.10.1	R3.3.26	非常に有効であった	疑似体験コンテンツの制作により、平和学習アイテムの強化が図られた。平和学習の受け入れにあたり、関係団体と連携し、十分なガイド対応等を行うことができた。令和3年度以降の誘致も期待できる状況となっている。
救急車両感染防止対策事業	・新型コロナウイルス感染の疑いがある傷病者の救急搬送等に使用した救急車等の車内を消毒する超微粒子スプレー装置を整備	462	462	R2.6.24	R2.7.31	非常に有効であった	消毒用資機材の充実により、職員の安全確保と車内の衛生環境の維持により救急活動体制の維持を図ることができた。
新型コロナ感染症拡大防止事業	・市内医薬品製造メーカーが開発した抗原検査簡易キットを高年齢者施設、保育園、放課後児童クラブ、学校などの職員等に配布	5,973	5,973	R3.1.4	R3.3.31	非常に有効であった	クラスターが発生する恐れのある高齢者施設等の抗原検査簡易キットを常備することで、従事者に症状が出た場合、直ちに検査することで早期に医療機関への受診につなげることができ、また、施設従事者等の不安解消につながった。
移動図書館車購入事業	・小学校等を巡回する既存移動図書館車に同行することで、利用者の分散・密集を防ぐと同時に、来館が困難な利用者の読書活動の手助けをするため補助車両を購入	7,321	7,321	R3.7.15	R4.3.25	ある程度有効であった	補助車両については、世界的な半導体不足等の影響により付属品を含む完全納車がR4/1末となったため、年度内は課題等を検証するための試験的な運用に留まり、本格運用とまでには至らなかった。

中小企業資金融資利子補助事業	・新型コロナウイルスの影響により売上が減少している市内の中小企業の事業継続と経営の安定を図るための補助	15,687	15,687	R2.4.1	R3.3.31	非常に有効であった	借入利子の補助を行うことで、事業者が返済に係る負担を軽減し、経営の安定を図ることができた。・中小企業者の経営縮小、廃業を防ぐことで、雇用維持や地域経済の維持を図ることができた。・事業を早期に開始したことで、事業者の早急な運転資金確保の要望に対応することができた。
小規模事業者元気アップ事業	・コロナ禍で大きな打撃を受けている小規模事業者の事業継続を支援するため、事業者サポート相談窓口の開設と事業継続支援金を給付	196,080	175,583	R3.2.16	R4.3.31	相当程度有効であった	商工団体と協定を結び連携して事務処理を行ったことで申請から交付までスピード感を持った給付を行うことができています。事業者からは緊急事態宣言の影響により年末から歓送迎会シーズンにかけての書入れ時に思うように売上が上がらないときに素早い対応をしてもらえているとの声が上がっている。前回の小規模事業者等事業継続支援事業の時の課題を踏まえて対象者要件の緩和を行ったことにより前回非該当者の救済を行った。
サテライトオフィス推進事業	・サテライトオフィスの誘致に向けて、事業者の活用促進活動を支援するため、事業者が利用する物件の賃料や宿泊費等の費用の一部を補助	99	99	R2.5.1	R4.3.31	ある程度有効であった	宇佐市におけるサテライトオフィス推進に関する貴重な意見をいただき今後の企業立地の推進の参考となった。
公共交通不安解消対策事業	通学バスの車内密集防止と感染への不安解消を図るため、安心して利用できる環境を整えるため、通学バスの増便・増車の臨時便を運行	748	748	R3.9.1	R3.9.30	非常に有効であった	朝の通学時において、高校生が安心して通学できる環境を整えることができた。
観光戦略総合対策事業	国、県等で行われているキャンペーン等を利用し、宇佐市の観光資源、食文化等を県内外へPR及び、SNS等を活用した情報発信	3,520	3,520	R3.4.6	R4.3.31	相当程度有効であった	地域のイベントが行われるタイミングで、告知情報を効果的に発信することができた。市独自のスタンプラリーやキャンペーンに合わせて、内容の周知と詳細を紹介できた。
トータル観光プロモーション事業	・コロナ禍で売上げが減少している飲食店等の誘客を促進するため、宇佐の食観光素材を組み合わせたグルメキャンペーン及びグルメイベントを実施	4,230	4,230	R3.10.15	R4.3.28	相当程度有効であった	参加者及び参加店舗より、来年度以降も実施してほしいとの高評価を数多く頂いた。スタンプラリー応募者数はこれまで10回行ってきたスタンプラリーの中で、一番多かったため、地域活性の促進にもつながったと考える。
観光ツアー等誘致促進事業	・ウイズコロナ・アフターコロナにおける観光客誘致を促進するため、個人旅行者等のツアー造成支援や観光タクシー運行業務支援	860	0	R3.4.1	R4.3.31	相当程度有効であった	旅行会社の方へ、補助金を活用できる旨をお伝えするとツアーを催行していただく機会が多くあり有効であった。タクシー補助事業は実施できなかったが、タクシー事業者との協議から、宇佐市の二次交通対策の課題を再認識する良い機会となった。
小中学校教育システム最適化事業	・地方単独事業に係る学習用タブレットを活用したICT教育などの情報活用能力の育成を図る経費	11,049	11,049	R3.4.1	R4.3.18	非常に有効であった	児童生徒に対しタブレットを活用したICT教育などの情報活用能力の育成を図れた。
宇佐学校給食センター施設・設備整備事業	・学校給食センター内のコロナ感染予防を図るため、換気の悪い給食調理室内の吸排気を効果的に行う経費	29,117	29,117	R3.4.1	R4.3.18	相当程度有効であった	調理場内の効率的な換気の促進ができた。揚げ物室は換気と温度管理ができるようになり、安全な給食の提供をすることができた。
学校施設環境改善交付金	・市内の比較的大規模な学校を対象に新型コロナウイルス感染防止策として分散授業を行える環境の整備	72,049	51,942	R2.4.1	R4.3.24	ある程度有効であった	夏季も含めて安心して授業が行える環境を整えることができた。
小中学校感染症予防対策事業	・新型コロナウイルスの感染予防対策として、各小中学校へ額用体温計等の各種用品を配置	8,950	2,000	R2.4.1	R3.3.31	非常に有効であった	保護者及び児童生徒の学校内での新型コロナウイルスの感染に対する不安の軽減が図れた。